

おおつち 社協会報



主な記事

P1 ～ 2 事業報告、決算・予算、事業計画

P3 ～ 4 主な事業紹介

P5 しゃきょーの活動レポート
福祉ナビゲーション

P6 こづちちゃんが行く

表紙の写真

2015年から大槌町 NPO・ボランティア団体連絡協議会が主催する、「平成の杜環境整備活動」では、大槌学園の生徒が植樹した苗木を守るための環境整備活動を実施しています。今年も横浜ゴム㈱や大槌町をはじめ、地元高校生や住民の方々も参加し、木々の成長を見守るとともにボランティア同士の交流の場ともなっています。

令和7年度 大槌町社会福祉協議会 事業報告

令和7年度の本会事業活動は、大槌町地域福祉推進計画の基本理念である「支え、支えられ、安心と生きがいを育む地域福祉」を達成するため、令和4年9月に、令和4年度から令和8年度までの5カ年計画である「第3期大槌町地域福祉推進計画－地域福祉計画・地域福祉活動計画－」を大槌町とともに策定し、各種事業に取り組みました。

基本目標 1 地域で福祉を支える仕組みづくり

- ◆地域福祉意識の醸成
 - ①地域交流用具等の貸出
 - ②住民支え合いマップづくり（作成及び課題報告会）
 - ③大槌町社会福祉大会の開催
- ◆地域のふれあい、交流の促進
 - ①おおつち産業まつりへの参加
- ◆地域活動やボランティア活動の活性化
 - ①町民ボランティアの育成
 - ②ボランティアの活動支援
 - ③ボランティア保険加入促進
 - ④大槌町NPO・ボランティア団体連絡協議会の運営
- ◆地域福祉を担う人材育成
 - ①福祉協力校事業
 - ②キャップハンディ体験教室
 - ③防災学習・体験（避難所運営ゲーム、訓練の指導）
 - ④出前講座（レクリエーションの実施）
- ◆社会参加と生きがいづくりの推進
 - ①お茶っこの会支援事業 ※町の補助事業
 - ②ふれあい昼食会支援事業 ※町の委託事業

基本目標 2 必要な支援を受けられる体制づくり

- ◆情報提供・総合的な相談支援体制の充実
 - ①広報等による情報発信
 - ②生活支援相談員による訪問活動
- ◆福祉サービスの充実と質の向上
 - ①買い物・見守り支援の実施（あんしん助っ人便事業）
 - ②配食サービスの実施 ※町の委託事業
 - ③居宅介護支援事業
 - ④訪問入浴介護事業
 - ⑤訪問介護事業
 - ⑥通所介護事業（大槌町デイサービスセンターはまぎく）
- ⑦小規模多機能型居宅介護事業（ほっとおおつち、ハイスこづち）
- ⑧障がい者就労継続支援事業【B型非雇用型】（ワークフォローおおつち）
- ◆権利擁護の推進
 - ①日常生活自立支援事業
- ◆生活困窮者自立支援対策の推進
 - ①生活困窮者自立支援事業
 - ②たすけあい金庫貸付事業
 - ③生活福祉資金貸付事業

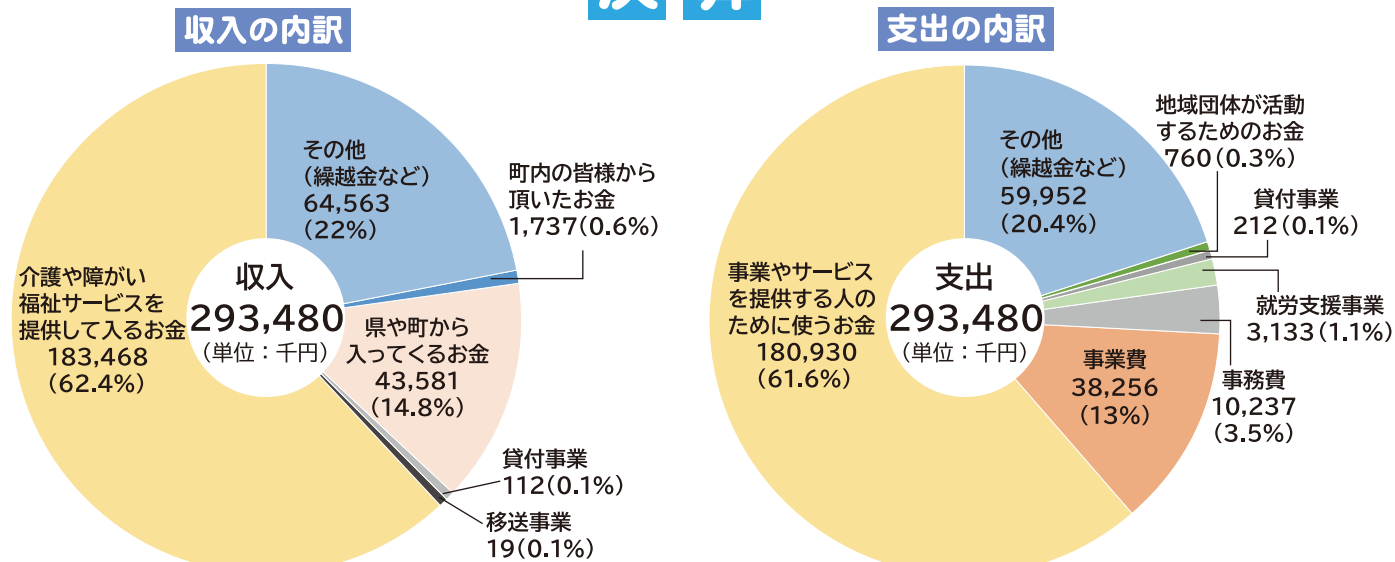
基本目標 3 安全・安心に暮らせる地域づくり

- ◆地域福祉のネットワーク強化
 - ①コミュニティソーシャルワーカーの配置
 - ②災害ボランティアセンター設置・運営訓練および市町村域ネットワーク会議
- ◆ひとにやさしいまちづくりの推進
 - ①移送サービスの実施

地域福祉を推進するための基盤づくり

- ①財政基盤の充実（寄贈物品：1件）
- ②社協会員加入運動の促進（3,472世帯 1,731,500円）

決算



令和8年度 大槌町社会福祉協議会 事業計画

基本理念

- (1) 私たちは、だれもが安心して暮らせる「おおつち」の地域づくりをめざします。
- (2) 私たちは、個人の意思と人権を尊重しその生活を支えます。
- (3) 私たちは、常に地域の満足・利用者の満足・職員の満足をめざします。

上記、基本理念のもと、以下の基本目標に取り組んでまいります。

基本目標 1

地域で福祉を支える仕組みづくり

地域福祉の推進には、地域の中で支え合い、助け合う意識作りや支え合いの活動を担う人づくりが重要です。住民がお互いを理解し、尊重し合うことができるよう、学校や地域の中で福祉の心を育む教育や人権を理解する教育を充実させ、地域福祉の意識の向上を図ります。

基本目標 2

必要な支援を受けられる体制づくり

多様化・複合化している地域の生活課題に対応するために、保健・医療・福祉分野が連携し、福祉サービスに関する情報提供や相談支援を行い、必要な時に適切なサービスが利用できるような体制をつくります。

基本目標 3

安心・安全に暮らせる地域づくり

地域でいつまでも安心して暮らせるよう、「地域の安全は自分たちで守る」という考えのもと、日ごろからの見守り体制の充実を促進し、生活に対する支援や防災、防犯対策など地域で安心して暮らせる環境づくりを推進します。

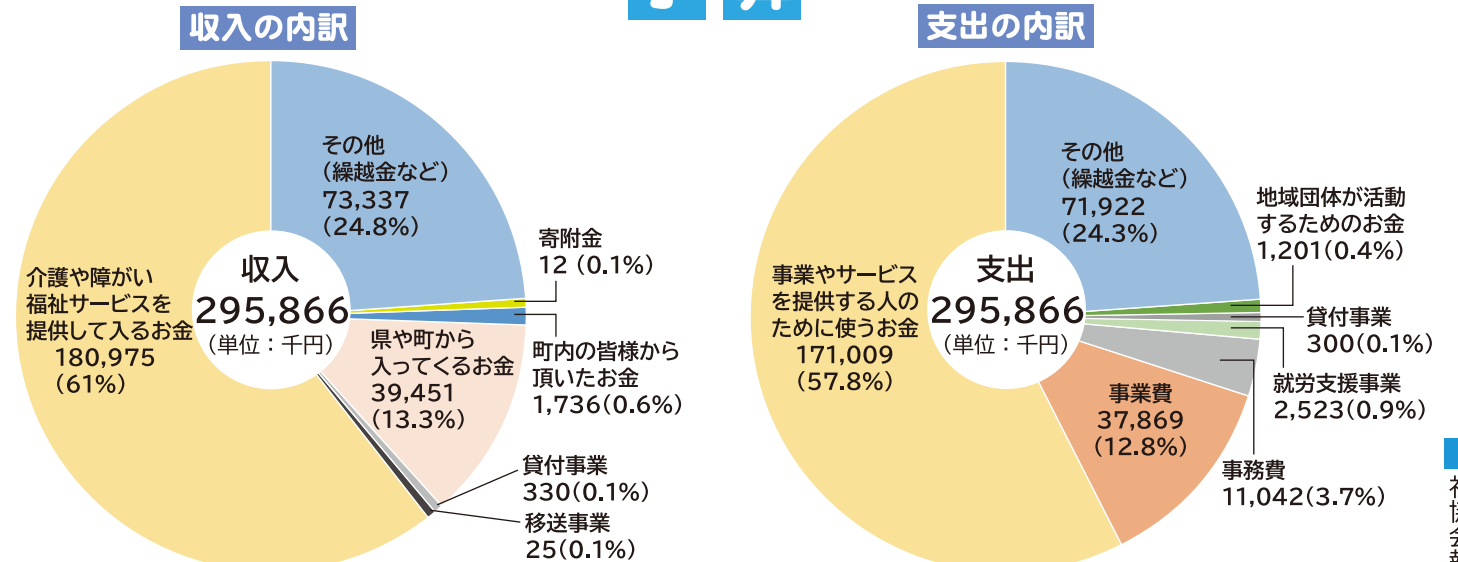
地域福祉を推進するための基盤づくり

社会福祉協議会は、社会福祉法に基づく大槌町唯一の町全体を活動範囲とする団体として、一般の社会福祉法人とは異なる幅広い役割が期待されています。

社協活動の役割や使命を明確にし、事業を実施していくための体制づくりや、社協事業に対する町民の認知度や理解度を一層高めるため、社協活動の見える化と情報提供を行います。

また、地域福祉活動に取り組むため、積極的に助成金や補助事業、委託事業などの財源を確保し、地域福祉を推進するための基盤づくりに取り組み、身近で頼られる社協をめざします。

予算



主な事業紹介

大槌町社会福祉協議会では、地域住民との協働、関係機関との密な連携を大切にしながら、みなさんの“しあわせな暮らし”を応援するため、日々、様々な活動を行っています。

地域福祉 総務課 ☎41-1511

大槌町共同募金委員会

すべての人が安心して暮らせる地域づくりを目指し、募金活動を行っています。



募金活動の様子

大槌町民生委員児童委員協議会

困ったときの相談役として、住民の立場に立ち、必要な援助を行っています。



広報活動の様子

ボランティアセンター

防災や福祉に関する体験学習など、住民の方々と様々な地域活動を行っています。



キャップハンディ体験学習の様子

高齢者見守りサポートセンター

昨年度、大槌町が実施した高齢者実態把握調査を基に、対象者の戸別訪問を行います。



見守り支援員

訪問の様子

障がい者福祉

就労継続支援B型 ☎42-7464 ワークフォローおおつち

缶詰のシュリンクや箱詰めなど、様々な作業をみんなで楽しみながら行っています。



作業の様子

高齢者福祉

小規模多機能型居宅介護事業所

通い・訪問・泊りのサービスを利用することができます。

ほっとおおつち ☎55-6011



釣りゲームの様子

ハイス こづち ☎27-5101



ひな祭りの様子

地域密着型通所介護事業所

大槌町デイサービスセンター

はまぎく ☎42-2059

日帰りで利用できるサービスを提供しています。



春の運動会の様子

大槌町社協指定

居宅介護支援事業所 ☎41-1510

利用者や家族からのサービス希望を受け、様々な話を聞き、介護サービスの計画（ケアプラン）を作成します。

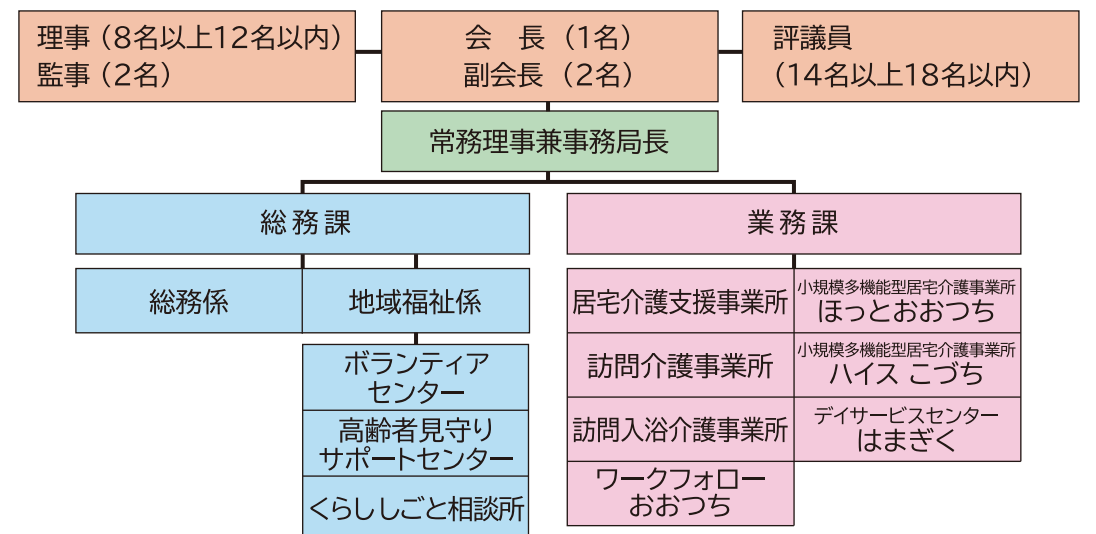
訪問介護事業所 ☎41-1145

ヘルパーが利用者の自宅へ行き、介助や家事などのサービスを行います。

訪問入浴介護事業所 ☎41-1145

自宅での入浴が困難な方の自宅へ、移動できる浴槽を選び、入浴サービスを提供します。

組織図



お気軽にご相談ください!!

各種相談窓口の設置

■暮らしやお金の相談	■地域交流の相談
・お金や書類の管理	・地域のお茶っこの会
・お金の貸付	・ふれあい昼食サービス
・仕事や生活の悩み	・レク用品の貸出受付

災害ボランティアセンターを 開設しています!!

大槌町社会福祉協議会ボランティアセンターでは、令和8年4月22日に発生した林野火災に伴い、4月27日から災害ボランティアセンターを立ち上げています。現在は、県内在住の方を対象にボランティア登録のみの受付を行っております。

多くの方にボランティア登録をいただいております。

現在の登録者 個人:184名 団体9団体

令和8年5月29日に鎮火が宣言がされましたが、今後のボランティア活動については、大槌町と協議し進めていく予定です。

福祉ナビゲーション

こづちちゃんのちょっと教えて!



今回ご紹介する施設

ワークフォローおおつち (就労継続支援B型)
大槌町赤浜2丁目3-48/ TEL0193-42-7464

〈就労継続支援 B 型施設〉

ワークフォローおおつちは、障がい者総合支援法に基づく、就労継続支援のための福祉施設です。

年齢や体力などの面で雇用契約を結んで働くことが困難な方が、軽作業などの就労訓練を行うことができる福祉サービスです。工賃をもらいながら、自分のペースで働くことができます。

【主な作業内容】

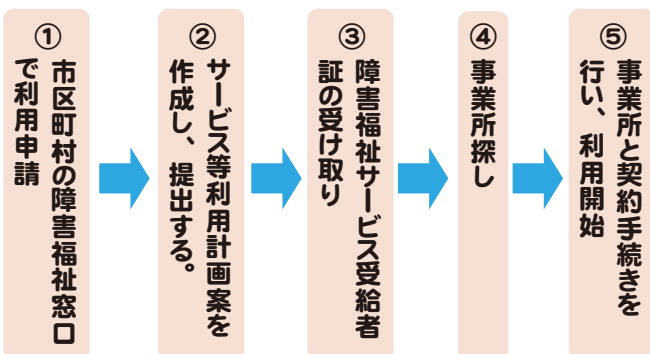
薪加工、缶詰の梱包、大槌広報の折り込み作業等



管理者の四宮さん

ワークフォローおおつちでは、障害者手帳を持つ方及び、保護所の方を対象に施設の仕事業内容や利用状況などの見学会を随時実施しております。お気軽にお問い合わせください。

就労継続支援 B 型 利用の流れ



大槌町を
元気に

こづちちゃんが行く!!



今回は、林野火災で避難を余儀なくされ、休校となり行き場を失った子供たちや親世代を支援するため、子どもの居場所づくり活動を行った皆さん（団体）にインタビューを行いました。

【認定NPO法人カタリバ(コラボスクール大槌臨学舎) 坂本さん】

■活動のきっかけは

コラボスクール大槌臨学舎を運営するNPOカタリバでは、災害時にすぐに対応できるようにチームを結成しており、4/24 午前には、避難所を回り子ども支援調査を開始しました。



みんなの遊び部屋の様子

■どんな活動をしたの

4/24の調査開始後、午後には中央公民館の文化ハウスを借りて、吉里吉里国から提供してもらった工作やコラボ・スクールがもともと持っているものやけやきからお借りしたボードゲームなどを行いました。その後は、広い武道場に移り、大槌高校卒業生の協力で紙コップを提供してもらい、積み崩す遊びを行いました。大槌高校の生徒もボランティアとして参加し子どもたちもすぐに馴染むことができました。

■活動をしてみて大変だったこと（どう思ったか）

避難所となる公民館等が避難区域となったことで、子どもたちが分散し避難することで、友達に会えない状況が続き、休校や休園などストレスとなることが心配だったため、いち早く、子ども支援の提供が必要であると感じました。

■大槌町への思い、みんなに伝えたいこと

地域のつながりが強く、多くの方々に協力してもらいました。子どもたちを大切に思う思いが強く感じられ、みなさんの協力があったからこそ、災害時の迅速な行動ができたと思います。

【NPO法人吉里吉里国 松永さん】

■活動のきっかけは

4/28（火）大槌町林野火災に関する情報交換会の中で、このまま避難が継続し連休に入ること子どもたちや親世代の息抜きが必要ではないかとの話があり、何かできないかという思いから、子どもの支援に携わるLINEグループが急きょ立ち上がり、呼びかけたことがきっかけです。



■どんな活動をしたの

5/5（火）の子どもの日に合わせ、中央公民館大会議室を使い「あそび基地inおおつち」を開催しました。吉里吉里国では、木工を使用した工作を行いました。その他、日頃からつながりがある町内外の様々な団体やボランティアの協力もあり、水鉄砲やシール交換など「遊び場」の提供をすることができました。



あそび基地の様子

■活動をしてみて大変だったこと（どう思ったか）

運営については、日頃からのつながりが強く、みんなの協力体制ができておりスムーズに活動することができました。

大人から高校生まで、多くの協力者がいたため、大変ではありませんでした。

■活動をしてみて大槌町への思い、みんなに伝えたいこと

消防団の方々をはじめとした、地域を守る熱い想いを感じました。改めて日頃からのつながりは大切であると再確認しました。感謝の気持ちを伝えたいです。

日頃からの人や地域とのつながりは大切ですね。消防団のみなさん、本当にありがとうございます。



こづちちゃん
©ぐるっとおおつち





幸せの写真館



これからも
すくすく
大きくなってね♪



投稿写真大募集!!

家族、ペット、風景など 幸せを感じる
お気に入りの写真を募集しています。
幸せの写真館に掲載いたします。

※応募はこちらから →



我が子(小5)が
撮った渾身の1枚!

赤い羽根自動販売機設置のお願い

岩手県共同募金会では、赤い羽根
自動販売機の設置を推進しており、
協賛設置事業主様を募集しております。

飲料の売り上げの一部が赤い羽根
共同募金に寄附される「寄附付き自
動販売機」です。商品の購入で募金
に協力することができ、身近に地域
福祉活動に参加することができます。



※協賛企業と設置主様が募金の割合を設定し、
売り上げから数パーセントが募金されます。

【設置に必要なもの】

- ・販売機の設置場所
- ・月々の電気代(2,000円程度)
- ※自動販売機の管理や募金の送金は、販売業者が行います。

寄付寄贈のお知らせ

令和8年2月から令和8年5月までの受付分を
ご紹介します。ご支援いただきました皆さま、本当
にありがとうございました。

- チームH.330 122,000円
- 中西豊騎 飲料・菓子
- 連合岩手釜石・遠野地域協議会 ... 食料・飲料品



チームH.330



連合岩手釜石・遠野地域協議会様

大槌町民生委員児童委員協議会にご支援いただきました

- 山田町民生委員児童委員協議会 .. 100,000円

お知らせ 【物品貸出のお知らせ】

地域交流を目的としたレクリエーション用品や資器材、刈払機などの
貸し出しを行っています。貸出物品のリストは大槌町社会福祉協議会の
窓口を設置してありますので、ご希望の方はご利用ください。

※ホームページにも掲載中です。

- ①自治会・町内会や団体の方が対象とした貸出となります。
- ②営利目的や町外で開催するイベント等への貸出は行っておりません。
- ③貸出期間は、最大で1週間となります。

【問合せ先】大槌町社会福祉協議会(総務課) 電話41-1511



大槌町社協ホームページ情報

町民の皆様に社会福祉協議
会として、よりよい情報をお届
けできるようホームページを
開設しています。パソコン、
携帯電話などでご覧ください。

<https://www.otsuchi-shakyo.jp/>

携帯サイト

携帯電話でも
サイトの一部
を公開中です。



編集後記

「こづちゃんが行く!」で
紹介した内容は、「子どもたち
の笑顔を守りたい」というみな
さんの想いが掛け合わさり
できた活動だと感じました。
災害が起る度に、人とのつな
がりにより強くなれると確信
しています。

最近、私の息子(次男)は消
防団に入団することが夢だと
話しています。将来が楽しみ
です。